News＆Topics

専門学校生が地域貢献 町内会のおまつりに初参加

９月16日(土)，中川町町内会（中澤正博会長）が開催した川北稲荷神社の祭典に北日本カレッジ（盛岡駅西通一）の学生が運営に参加。子供会の世話人と連携し，ネイル体験やうちわづくりなどのブースを設け，まつりを盛り上げました。北日本医療福祉専門学校の豊嶋由美子副校長は「地域貢献活動に取り組み始めて３年目。学生も地域に関わることで社会性をより高めている。これからも専門学校のノウハウで地域に恩返ししていきたい」と話していました。

ネイルをしながら会話も弾み，思わず笑顔に

SIDE－Bからワクワクを 賑わい生み出す新たな拠点

９月21日(木)から23日(土)まで「ワクワク・アリ〼。はじめましてSIDE-B祭り」が開かれました。盛岡バスセンター跡地及び周辺地区活性化協議会（豊岡卓司会長）が協賛を募り柵やベンチ，仮設トイレなどを設置して公共広場を整備。広場のお披露目を迎えたイベントには地元飲食店が出店し，たくさんの人が訪れました。協議会の佐々木大さんは「バスセンターがもっていた交流する価値を再現し，地域の賑わいを発信していきたい」と意欲を燃やしています。

バスセンター跡地に交流と賑わいが再来しました

寄附募集セミナー 「仲間と共感と資金を集める活動の作り方」

10月18日(水)，岩手県公会堂で寄附募集セミナーが開催されました。

岩手県による「平成29年度ＮＰＯ等の運営基盤強化事業」の一環で日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク「COMMNET」理事長の久津摩和弘さんが講演しました。久津摩さんは実効性のあるファンドレイジングを進めるために必要な手法や心構えについて，山口市のNPO法人が実際に行っている「こどもの貧困対策」に係る取り組みをモデルに解説し，50人ほどの参加者は真剣に耳を傾けていました。

感動的な動画も交え，ファンドレイジングのコツを説く久津摩さん

みんなで高める防災意識 防災訓練＆さんままつり

10月１日(日)，厨川地区活動センターで「防災訓練＆さんままつり」が開かれました。東厨川地区福祉推進会が主催したもので約200人の住民が参加。会場に設けられた救護・救出や消火，もくもく煙などの各種体験コーナーを回るとスタンプがもらえるなど，楽しみながら訓練に参加する親子連れが目立ちました。

訓練の後は，三陸復興支援の一環として三陸から取り寄せたさんまを楽しむ「さんままつり」を開催。さんまは参加者自らが新聞紙で作った皿に振る舞われ，防災訓練の要素も取り入られていました。

「防災かるた大会」では，遊びを交えて，防災意識を高めていました

回覧										

つながる輪・和・WA…

Vol.57

発行：盛岡市市民部市民協働推進課
〒020-8530　盛岡市内丸12-2
TEL：019-626-7535（直通）
E-mail：kyodo@city.morioka.iwate.jp
（平成２９年１１月発行）

10月13日(金)，パルクアベニューカワトクで開かれた盛岡市産業まつりの会場内で，玉山地域の地域おこしに取り組んでいるTAMAYAMAX（山本早苗代表）のメンバーによるトークイベントが開催されました。

この日登壇したのは工藤昭敏さん。トーク会場に来場した方と一緒に，TAMAYAMAXの決めポーズで記念撮影をしてから，トークが始まりました。

活動事例として，地域資源である黒平豆（雁喰い豆）を使った商品を開発・販売したり，道の駅やまちづくりの勉強会を開催する様子などを紹介。「地域の良い所を作るのが大人の義務だと思う。そして子ども達に，引き継いでいきたいと思い活動している。玉山には良いものが沢山あるので，ぜひ玉山に注目してください!!」と自身の思いを熱く語りかけていました。

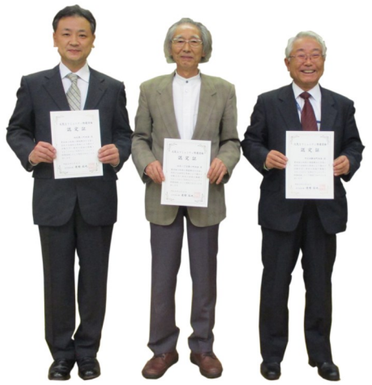
平成29年度 元気なコミュニティ特選団体

９月23日（土），サンセール盛岡で，平成29年度に新たに認定された「元気なコミュニティ特選団体」の認定証交付式が行われました。

市からは今回４つの町内会・自治会が認定され，現在，県から認定を受けた市の団体は，全部で21団体になりました。これまで認定を受けた市の団体については，市ホームページ（http://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/shiminkatsudo/chiikikatsudo/1001901.html）で紹介しています。（市以外の認定団体については，県ホームページをご覧ください。）

「元気なコミュニティ特選団体」って，どんな団体？

人口減少・少子高齢化に向き合い，地域力の強化に取り組む県内のモデルとなる団体で，年１回，岩手県が選定しています。



認定証交付式

中太田新田町内会

私道の舗装・側溝整備，除雪部隊の結成など，住民による地域課題の解決に取り組んでいます。また，各種イベントや行事等により世代交流を図り，互いに楽しみながら実施するなど，継続性・将来性のある活動を展開しています。

仙北一丁目第二町内会

分譲マンション・分譲住宅建設地を有することから，新旧住民の交流の場として「町内会まつり」を開催しています。また，「舟っこ流し」等各種行事にも各世代が協力しながら参加するなど，地域への愛着を育みながら伝統文化等の継承に取り組んでいます。

内丸第二町内会

商店街を有する町内会であり，多様なライフスタイルをもつ人たちが共存する中，ともに地域を支える活動を展開しています。専門学校生等を巻き込んだイベントの企画や商店街の空き店舗問題の課題解決を図るなど，将来を見据えた取組を行っています。

寺林自治会

公民館用地の適正管理に向け，自治会を法人化するなど他の模範となる取り組みを行っています。また，各世代が参加しやすいイベントを企画・実施しているほか，若者が主体となり伝統行事を復活させるなど，積極的な活動を展開しています。

理想のまちを
この手でつくる

ぼくらのまちづくりアカデミー

９月16日（土），岩手銀行赤レンガ館で「ぼくらのまちづくりアカデミーが開かれました。

「我が事として自ら行動できる人材を増やし，盛岡の未来に関わりながら生活していけるようになってほしい」と（一社）盛岡青年会議所（波紫裕二理事長）が全３回で取り組んだ講座の最終回。８人のコメンテーターと40人あまりの参加者を前に，６人の受講生は，まちを元気にする事業計画を熱い想いを込めてプレゼンテーションしました。

不動産会社に勤める佐々木成さんは，後継者がなく廃業する店と起業を目指す人を結びつける事業を提案。コメンテーターからは「相談できずに廃業を考えている人にも寄り添ってがんばって」，「店舗だけでなく，技や味，創業者の想いを大切にがんばって」などとエールが送られていました。

プレゼン事業名	発表者
①つながるシェア工房	岩崎　祐馬
②無職でもはじめられる0円起業＋Colivingプロジェクト	川村　和之
③よみがえった城主南部氏をもてなそう！	宮野　洵弥
④音楽溢れる明るいまちづくり	小綿　真理子
⑤インバウンド・ハイヤープロジェクト	菅沼　麗文
⑥起業×廃業マッチングプロジェクト	佐々木　成

コメンテーターの皆さん（敬称略）	
岩手県議会議員	千葉　絢子
紫波町議会議員	村上　秀紀
ベアレン醸造所専務取締役	嶌田　洋一
ご当地タレント	ふじぽん
岩手銀行	菊田　修一
北日本銀行	松本　孝直
東北銀行	安達　直哉
盛岡市企画調整課	藤澤　法輝

もっと知ろうよ ホストタウン・カナダ

●**日時**　12月17日（日）
●**内容**　建国150年「笑顔でつながるカナダ」でカナダ全土の旅をしたお笑い芸人・大納言光子さんの笑顔つながるトークショー（11時～，15時～），ホストタウンＰＲなど
●**会場**　イオンモール盛岡イーハトーヴ広場（前潟）
●**主催**　“世界につながるまち盛岡”市民会議／盛岡市

12月17日はイオンモール盛岡（前潟）へ

市民活動団体パネル展開催

盛岡市内で公益的な活動を行う団体を紹介するパネル展を開催します。展示を希望する団体は，市民協働推進課へ御連絡ください。

【募集期間】
12月１日（金）～22日（金）17時必着
【展示期間】
来年１月12日（金）～３月２日（金）
【展示場所】
市民協働推進センター（中央・上田・西部・都南・河南・渋民の各公民館）・盛岡市役所本庁舎
【問い合わせ先】
市民協働推進課　TEL：019-626-7535